平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場会社名　仙波糖化工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2916　URL　http://www.sembatohka.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 堀川　駿太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 芝山　哲　TEL 0285-82-2171

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,289	5.2	63	―	29	―	△2	―
25年3月期第2四半期	6,931	△3.3	△16	―	△29	―	△53	―

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　44百万円　(―%)　25年3月期第2四半期　△81百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△0.19	―
25年3月期第2四半期	△4.67	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	15,373	6,809	44.3	598.15
25年3月期	15,772	6,855	43.5	602.22

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　6,809百万円　25年3月期　6,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	8.00	8.00
26年3月期	―	0.00			
26年3月期(予想)			―	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	1.9	260	202.3	250	237.8	140	636.8	12.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	11,400,000 株	25年3月期	11,400,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	15,864 株	25年3月期	15,803 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	11,384,174 株	25年3月期2Q	11,384,197 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 10
（重要な後発事象） …… 10

1．当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間のわが国経済は、金融緩和などの経済政策効果もあり、円安・株高が進み、輸出企業を中心に業績改善が見られるものの、新興国の景気減速懸念もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

食品業界におきましては、消費者の節約志向が継続する中、円安に伴う原材料価格やエネルギーコスト上昇など当社グループを取り巻く経営環境は極めて厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは粉末茶や冷凍製品などの自社商材の拡販に加え、中国市場への本格参入に向けた諸策に注力する一方、更なるコスト削減に取り組んでまいりました。その結果、当社グループの当第２四半期連結累計期間における売上高は72億89百万円（前年同四半期比5.2%増）となりました。

製品の種類別区分売上高では、カラメル製品は、デザート関連製品及び飲料向け製品が増加し、15億68百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。乾燥製品類は、粉末茶及びエキス関連製品が増加し、24億29百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品及び小麦粉ミックス品が増加し、17億35百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。冷凍製品は、冷凍山芋及び冷凍和菓子が増加し、10億21百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。その他は、調味料関連製品が増加し、５億34百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。

利益面につきましては、増収効果に加え、コスト削減策の浸透もあり、営業利益は63百万円（前年同四半期は営業損失16百万円）、営業外費用に持分法による投資損失を35百万円計上し、経常利益は29百万円（前年同四半期は経常損失29百万円）、特別損失に投資有価証券評価損を７百万円計上した結果、四半期純損失２百万円（前年同四半期は四半期純損失53百万円）となりました。

なお、当社グループは食品製造販売事業の単一セグメントであるため、事業の内容を製品の種類別区分売上高にて記載しておりますが、第１四半期連結累計期間からグループ経営強化を目的として製品の種類別区分の内容を変更しております。前年同四半期比較にあたっては前年同四半期分を変更後の区分に組み替えて比較しております。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

〇流動資産

当第２四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、79億31百万円（前連結会計年度末は81億98百万円）となり、２億66百万円減少しました。その主なものは、現金及び預金の減少（１億69百万円）及び受取手形及び売掛金の減少（１億14百万円）等であります。

〇固定資産

当第２四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、74億41百万円（前連結会計年度末は75億74百万円）となり、１億32百万円減少しました。その主なものは、有形固定資産の減少（97百万円）等であります。

〇流動負債

当第２四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、50億５百万円（前連結会計年度末は51億84百万円）となり、１億79百万円減少しました。その主なものは、支払手形及び買掛金の減少（２億24百万円）等であります。

〇固定負債

当第２四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、35億57百万円（前連結会計年度末は37億31百万円）となり、１億74百万円減少しました。その主なものは、長期借入金の減少（１億56百万円）等であります。

〇純資産

当第２四半期連結会計期間末における純資産の残高は、68億９百万円（前連結会計年度末は68億55百万円）となり、46百万円減少しました。その主なものは、利益剰余金の減少（93百万円）及びその他有価証券評価差額金の増加（14百万円）等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の43.5%から44.3%となっております。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して１億69百万円減少し、20億27百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は３億８百万円（前年同四半期は３億53百万円の獲得）となりました。

これは、減価償却費３億96百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は２億34百万円（前年同四半期は12億42百万円の使用）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出２億63百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は２億46百万円（前年同四半期は８億10百万円の獲得）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出１億68百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第２四半期連結累計期間の業績予想につきましては、本日別途公表いたしましたので「業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。また、現時点における通期の業績予想につきましては、平成25年５月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成25年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,232,426	2,062,448
受取手形及び売掛金	3,376,666	3,261,896
有価証券	399	399
商品及び製品	1,270,871	1,381,868
仕掛品	349,904	317,036
原材料及び貯蔵品	524,868	576,318
繰延税金資産	120,326	130,759
その他	329,042	206,852
貸倒引当金	△5,943	△5,885
流動資産合計	8,198,564	7,931,696
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,043,876	2,971,226
機械装置及び運搬具（純額）	2,013,933	2,029,030
その他（純額）	720,374	680,600
有形固定資産合計	5,778,184	5,680,857
無形固定資産	51,870	45,979
投資その他の資産		
投資有価証券	1,047,836	1,066,393
繰延税金資産	388,300	366,692
その他	325,768	297,706
貸倒引当金	△17,918	△16,263
投資その他の資産合計	1,743,986	1,714,528
固定資産合計	7,574,041	7,441,365
資産合計	15,772,606	15,373,061

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成25年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,818,331	1,593,619
短期借入金	2,384,767	2,402,484
未払法人税等	37,233	24,756
賞与引当金	217,569	223,657
その他	726,999	761,223
流動負債合計	5,184,901	5,005,740
固定負債		
長期借入金	2,226,226	2,069,984
退職給付引当金	1,136,446	1,144,248
資産除去債務	50,764	50,997
その他	318,482	292,645
固定負債合計	3,731,919	3,557,875
負債合計	8,916,821	8,563,616
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	3,840,560	3,747,302
自己株式	△4,952	△4,970
株主資本合計	6,539,218	6,445,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	371,858	386,357
為替換算調整勘定	△55,292	△22,854
その他の包括利益累計額合計	316,566	363,502
純資産合計	6,855,784	6,809,444
負債純資産合計	15,772,606	15,373,061

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
売上高	6,931,933	7,289,619
売上原価	5,687,993	6,032,990
売上総利益	1,243,940	1,256,629
販売費及び一般管理費	1,260,882	1,192,906
営業利益又は営業損失（△）	△16,942	63,722
営業外収益		
受取利息	1,309	1,624
受取配当金	9,401	11,869
受取補償金	8,532	386
その他	11,595	10,157
営業外収益合計	30,839	24,037
営業外費用		
支払利息	19,137	14,912
持分法による投資損失	18,445	35,889
為替差損	3,677	1,684
その他	1,969	5,466
営業外費用合計	43,229	57,953
経常利益又は経常損失（△）	△29,332	29,807
特別損失		
退職給付制度改定損	26,449	－
固定資産除却損	15,040	－
投資有価証券評価損	1,403	7,125
特別損失合計	42,893	7,125
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△72,225	22,681
法人税、住民税及び事業税	10,675	21,487
法人税等調整額	△29,720	3,378
法人税等合計	△19,044	24,865
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△53,180	△2,184
四半期純損失（△）	△53,180	△2,184

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△53,180	△2,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,449	14,498
為替換算調整勘定	666	8,117
持分法適用会社に対する持分相当額	4,648	24,320
その他の包括利益合計	△28,135	46,936
四半期包括利益	△81,315	44,752
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△81,315	44,752
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△72,225	22,681
減価償却費	361,107	396,065
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,552	△1,713
賞与引当金の増減額（△は減少）	14,868	6,088
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△500	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△236,619	7,801
長期未払金の増減額（△は減少）	240,295	△10,688
受取利息及び受取配当金	△10,711	△13,493
支払利息	19,137	14,912
為替差損益（△は益）	350	△666
持分法による投資損益（△は益）	18,445	35,889
投資有価証券評価損益（△は益）	1,403	7,125
固定資産除却損	15,040	2,172
売上債権の増減額（△は増加）	△66,773	78,082
たな卸資産の増減額（△は増加）	△76,893	△122,498
その他の流動資産の増減額（△は増加）	19,558	80,964
仕入債務の増減額（△は減少）	85,591	△187,966
その他の流動負債の増減額（△は減少）	30,695	7,053
その他	△10,503	5,898
小計	327,714	327,708
利息及び配当金の受取額	10,944	13,785
利息の支払額	△19,335	△15,049
法人税等の還付額	57,006	15,122
法人税等の支払額	△23,306	△33,105
営業活動によるキャッシュ・フロー	353,025	308,461
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	－	△5,000
定期預金の払戻による収入	－	5,000
有形固定資産の取得による支出	△1,256,420	△263,124
有形固定資産の除却による支出	△3,011	△60
投資有価証券の取得による支出	△2,893	△3,446
貸付けによる支出	△10,590	△5,170
貸付金の回収による収入	21,273	34,296
保険積立金の解約による収入	6,554	－
その他の支出	△682	△721
その他の収入	3,213	3,425
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,242,557	△234,801

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	170,000	30,000
長期借入れによる収入	800,000	―
長期借入金の返済による支出	△54,440	△168,525
リース債務の返済による支出	△13,922	△17,410
自己株式の取得による支出	―	△18
配当金の支払額	△90,678	△90,742
財務活動によるキャッシュ・フロー	810,959	△246,696
現金及び現金同等物に係る換算差額	△141	3,059
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△78,714	△169,977
現金及び現金同等物の期首残高	1,891,011	2,197,426
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,812,297	2,027,448

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、食品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。